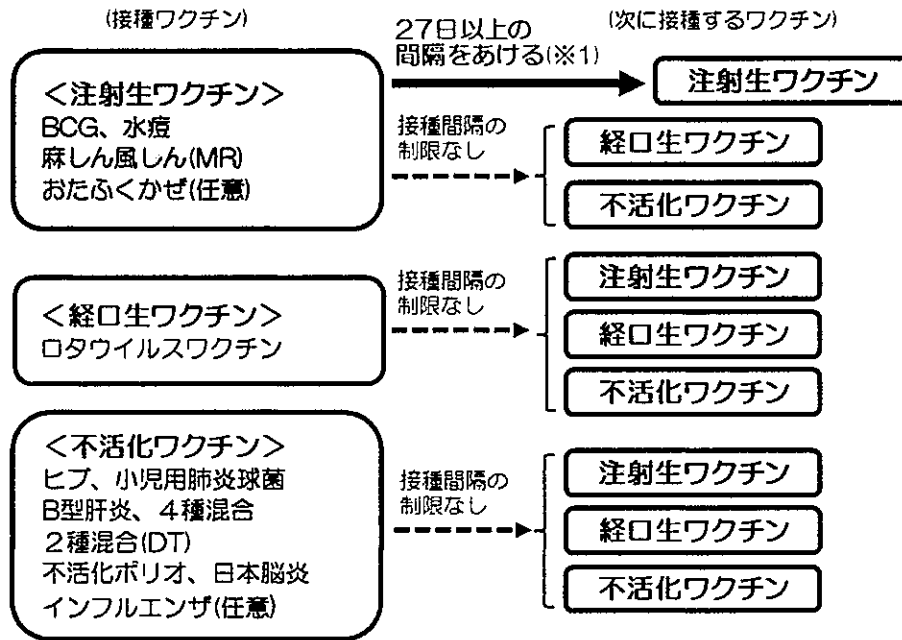


✦ 他の予防接種を受ける場合の間隔

予防接種で使うワクチンには注射生ワクチン、経口生ワクチン、不活化ワクチンがあり、異なった種類のワクチンを接種する場合には下記のような間隔で接種を受けてください。(R2.10.1改正)



(※1) 27日以上の間隔=4週間後の同じ曜日から接種できます。

(注) 感染症(突発性発疹、手足口病など)にかかった場合、治ってから1~4週間の間隔をあけて予防接種を受ける必要がありますので、主治医にご相談ください。